

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003043	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	島 智秋		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	島 智秋		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	島 智秋		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tomoakishima0915▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院中央診療棟1階 脳卒中センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-7265		
担当教員オフィスアワー/Office hours	tomoakishima0915▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	出席、レポート内容、問題抽出、情報収集、論理的思考、ディスカッション、プレゼンテーションなどの基本的な技能および、積極性、協調性などを総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	参考文献や検索により、授業で扱う内容について事前に学んでおくとい良いでしょう。また、授業では扱いきれなかった題材についても授業後に学ぶことでより知識が身につきます。(予習、復習は、最低でも各1時間程度行う必要があります。)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	ラーニングティップス、テーマに沿って、都度案内する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面で実施する。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4月14日	オリエンテーション、自己紹介、テーマ設定
第2回 4月21日	方向性の決定、役割分担、情報収集、チーム分け
第3回 4月28日	資料収集ガイダンス
第4回 5月12日	情報収集、スライド作成
第5回 5月19日	情報収集、スライド作成
第6回 5月26日	情報収集、スライド作成
第7回 6月2日	中間まとめ(スライドの一本化)
第8回 6月9日	情報収集、スライド作成
第9回 6月16日	プレゼンテーション準備
第10回 6月23日	プレゼンテーション準備
第11回 6月30日	プレゼンテーション準備
第12回 7月7日	プレゼンテーション準備、予行
第13回 7月14日	発表会
第14回 7月21日	ふり返し学習 1、レポート作成
第15回 7月28日	ふり返し学習 2、レポート作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003044	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中尾 康彦, 田淵 真惟子		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	中尾 康彦		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	中尾 康彦, 田淵 真惟子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yasu.nakao ▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。） m.tabuchi ▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院 消化器内科		
担当教員TEL/Tel	0958197481		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にアポイントメントをとること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ■E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 多職種協働 ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	プレゼンテーション課題（40点）+レポート課題（10点）+授業への取り組み（50点）= 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：自身で決定したテーマについてアイデア出しや情報収集、スライド作成、発表準備を行う（1時間） 復習：最終的に学習活動を通じての振り返りとレポート作成（1時間）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア、医療AI、未来科学、プログラミング、ロボット		
教科書・教材・参考書/Materials	テーマによるため、インターネット等を通じて情報収集を行う。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	とくになし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は、原則対面授業で実施します。変更する場合はLACSでお知らせします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	中尾康彦、田淵真惟子/ 診断学、消化器内科学
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション・アイスブレイク・発表の基本・テーマ決め
第2回	テーマ決め・小テーマ決め・情報収集戦略
第3回	情報収集など
第4回	図書館資料収集ガイダンス
第5回	アイデア共有
第6回	アイデア共有
第7回	スライド作成
第8回	スライド作成
第9回	プレゼン資料準備
第10回	プレゼン資料準備
第11回	発表準備
第12回	発表準備
第13回	発表会
第14回	ふり返し学習・レポート作成
第15回	ふり返し学習・レポート作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003045	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	深江 学芸 / Fukae Satoki		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	深江 学芸 / Fukae Satoki		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	深江 学芸 / Fukae Satoki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	satocky▲agasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院循環器内科医局（長崎大学病院外来棟9階）		
担当教員TEL/Tel	095-819-7288		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜～金曜 8:30-17:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーへの参加・出席（60％）、取り組み方（20％）、準備・提出された学習資料（10％）、発表（10％）などにより総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前にテーマならびにディスカッション内容の情報収集や考察などを行い（1h）、講義後にはディスカッション内容の再考察および適宜必要な修正を行う（1h）。		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	特に決まった教科書や参考書はなく、テーマに沿って決定する		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は、原則対面授業で実施します。変更する場合はLACSでお知らせします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	医師としての実務経験、医学部生への系統講義や臨床実習指導などの実務経験も有す
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、自己紹介、テーマ設定
第2回	テーマ設定、役割確認および分担
第3回	資料収集ガイダンス
第4回	情報収集、ディスカッション
第5回	情報収集、ディスカッション
第6回	情報収集、ディスカッション
第7回	情報収集、ディスカッション
第8回	情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション準備
第9回	プレゼンテーション準備
第10回	プレゼンテーション準備
第11回	プレゼンテーションリハーサルおよび修正
第12回	最終プレゼンテーションリハーサル
第13回	全体研究発表会
第14回	研究発表会の振り返り
第15回	全体まとめ・振り返り・課題提出

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003046	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	野中 隆 / Nonaka Takashi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	野中 隆 / Nonaka Takashi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	野中 隆 / Nonaka Takashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	担当教員に確認すること		
担当教員研究室/Office	担当教員に確認すること		
担当教員TEL/Tel	担当教員に確認すること		
担当教員オフィスアワー/Office hours	担当教員に確認すること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	自主的な学修活動（20%）+ 問題点に対する十分な資料収集（20%）+ プレゼンテーション課題（20%）+ レポート課題（20%）+ 授業への取組み（20%）= 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：インターネット・文献などで情報を収集する。（1h） 事後学習：講義後は課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。（1h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	付属図書館医学分館から配布される資料収集ガイドの資料		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面を原則とするが都合により遠隔授業になることがある。その都度連絡をします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	.オリエンテーション（セミナー趣旨説明・日程説明・自己紹介）/対面
第2回	.資料収集ガイダンス/対面
第3回	.発表テーマの検討（1）：グループディスカッション/対面
第4回	.発表テーマの検討（2）：グループディスカッション/対面
第5回	.発表テーマに関する情報収集（1）：グループワーク/対面
第6回	.発表テーマに関する情報収集（2）：グループワーク/対面
第7回	.発表テーマに関する情報収集（3）：グループワーク/対面
第8回	.発表テーマに関する情報収集（4）：グループワーク/対面
第9回	.発表テーマに関する情報収集（5）：グループワーク/対面
第10回	.発表スライドの作成（1）：グループワーク/対面
第11回	.発表スライドの作成（2）：グループワーク/対面
第12回	.初年次セミナー発表の予行演習/対面
第13回	.初年次セミナー発表会（1）/対面
第14回	.初年次セミナー発表会（2）/対面
第15回	.ふり振り返り学習・レポート作成/対面

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003047	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	梶山 史郎 / Kajiyama Shirou, 野村 賢太郎 / Nomura Kentaro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	梶山 史郎 / Kajiyama Shirou		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	梶山 史郎 / Kajiyama Shirou, 野村 賢太郎 / Nomura Kentaro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kazico▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。) nomurakentaro▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院 外来棟 12階 整形外科医局		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日 18時~19時 (事前にアポイントを取ることを)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	□汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas □国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	□A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	各回終了後のミーティング内容のまとめと次回までの課題 レポート(50点) 個別または全体でのプレゼンテーション(50点)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習: 次回のミーティングで話し合うことについて、資料などを読んでおくこと。(2h) 復習: ミーティングで話し合ったことをまとめ、次回までの課題を確認しておくこと。(レポート)(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	標準整形外科など		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面で行います。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介 多職種連携学習と合同発表会について テーマ決め
第2回	PCでのワード文書の作成（PC持参） ワードのメール送付
第3回	資料収集ガイダンス（オンライン）
第4回	テーマに沿った役割分担の決定
第5回	調査事項の共有1
第6回	調査事項の共有 2
第7回	調査事項の共有3
第8回	パワーポイントによるスライド作成 アウトラインの構築
第9回	各トピックスにおけるスライド作成1
第10回	各トピックスにおけるスライド作成2
第11回	各トピックスにおけるスライド作成3 追加項目についての検討
第12回	追加項目の情報共有とスライド作成
第13回	プレゼンテーション予行 1
第14回	プレゼンテーション予行 2
第15回	最終プレゼンテーション予行

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003048	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	中西 裕美, 安田 拓司, 中村 裕一郎, 荒木 杏平		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	中西 裕美		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	中西 裕美, 安田 拓司, 中村 裕一郎, 荒木 杏平		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	nakanishi ▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	長崎大学病院泌尿器科・腎移植外科医局		
担当教員TEL/Tel	095 - 819-7340		
担当教員オフィスアワー/Office hours	9:00 ~ 17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☒ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	調査にかけた内容の評価（30％）、セミナーへの参加態度（20％）、積極性（20％）、プレゼンテーション内容（30％）にて評価する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習 あらかじめ決められたテーマに対し自主的に調査をする。（0.5h） 復習 発表した調査内容に対する問題点を精査する。（0.5h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	特に教科書は定めない。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業実施は対面（遠隔授業なし）
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	中西 裕美、安田 拓司、中村 裕一郎 現役医師が実務経験に基づき、多職種連携やテーマの内容、プレゼンテーションを指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介、初年度セミナーの趣旨説明、セミナーの具体的進め方・計画の説明
第2回	各学生によるテーマの提示と説明、質疑応答、学生間の議論・討論によるテーマの絞り込み作業
第3回	図書館資料収集ガイダンスの受講
第4回	グループ間での研究テーマについての打ち合わせ、今後の計画案報告
第5回	テーマ研究の進捗状況・経過報告、グループディスカッション・全体のディスカッション
第6回	テーマ研究の進捗状況・経過報告、グループディスカッション・全体のディスカッション
第7回	テーマ研究の進捗状況・経過報告、グループディスカッション・全体のディスカッション
第8回	テーマ研究の進捗状況・経過報告、グループディスカッション・全体のディスカッション
第9回	テーマ研究の進捗状況・経過報告、グループディスカッション・全体のディスカッション
第10回	中間発表 質疑応答
第11回	合同発表会用のスライド作成
第12回	プレゼンテーションの準備（発表予行練習）
第13回	発表スライドの修正作業
第14回	プレゼンテーション準備（発表予行練習） と質疑応答、発表スライドの最終修正作業
第15回	合同発表会でのプレゼンテーション、質疑応答

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003049	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	吉田 光一 / Yoshida Koichi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	吉田 光一 / Yoshida Koichi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	吉田 光一 / Yoshida Koichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kou-yoshida▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	長崎大学 病院本館 10階 1005室 「研究室1」		
担当教員TEL/Tel	095-819-7375（脳神経外科医局）		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日～金曜日 7時半～21時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	主体性（70点） 思考・考察力（10点） 資料作成能力（10点） プレゼンテーション能力（10点） をもとに評価をおこなう 60点以上で合格である		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	（予習）前回講義内容をもとに、講義の準備を行うこと（1h） （復習）講義内容をもとに、次回講義までの準備を行うこと（1h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	解剖学 脳機能学 マーケティング 色彩学 などに関する著書より 図書館を利用して自分で準備を行う		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特にありません		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	セミナー室での対面の講義を予定しております。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	.自己紹介 テーマの決定「長崎 押しのカステラ」
第2回	.押しのカステラをきめるラダーの設定
第3回	.味覚について 解剖学的側面ー 舌の解剖
第4回	.味覚について 解剖学的側面 - 脳の解剖
第5回	.味覚について 脳機能的側面
第6回	.味覚について 心理的側面
第7回	.味覚につて 環境的側面
第8回	.視覚につて 味覚で学んだことをもとに 解剖 機能的側面をまとめる
第9回	.視覚について マーケティング パッケージング についてまとめる
第10回	.嗅覚について 味覚 視覚で学んだことをもとにまとめる
第11回	.押しのカステラを決定するための ラダーの決定 その2（学ぶ前と学んだあとで）
第12回	.押しのカステラの決定（全員投票）
第13回	.プレゼンテーション資料の作成
第14回	.味覚障害 視覚障害 嗅覚障害を起こす病気についての勉強
第15回	.「長崎 押しのカステラ」 の発表

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003050	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松丸 一郎 / Matsumaru Ichiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松丸 一郎 / Matsumaru Ichiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松丸 一郎 / Matsumaru Ichiro		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	担当教員に確認すること		
担当教員研究室/Office	担当教員に確認すること		
担当教員TEL/Tel	担当教員に確認すること		
担当教員オフィスアワー/Office hours	担当教員に確認すること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	レポート課題(30点)+授業への取り組み(30点) +プレゼンテーション課題(40点) = 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	授業内容の理解と発表の為に、事前に講義内容の十分な予習と知識の習得を行ってください(1h)。なお、ディスカッションには積極的に参加してください。		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	日本心臓血管外科学会雑誌、2022 年 51 巻 5 号 p. 259-264、DOI: https://doi.org/10.4326/jjcv.51.259		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は原則対面で実施します。状況によって変更する場合は、LACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第2回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第3回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第4回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第5回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第6回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第7回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第8回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第9回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第10回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第11回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第12回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第13回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション
第14回	問題演習 課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション

問題演習
課題としてあげた参考文献を元に、実際の臨床現場で発生する医療過誤、医療事故の実例を検討し、医療人としてどのように対応していったらよいかをディスカッション

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003051	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小佐井 康介 / Kosai Kosuke, 長谷川 寛雄 / Hasegawa Hiroo, 太田 賢治 / OTA KENJI, 加勢田 富士子		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	小佐井 康介 / Kosai Kosuke		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	小佐井 康介 / Kosai Kosuke, 長谷川 寛雄 / Hasegawa Hiroo, 太田 賢治 / OTA KENJI, 加勢田 富士子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	担当教員に確認すること		
担当教員研究室/Office	担当教員に確認すること		
担当教員TEL/Tel	担当教員に確認すること		
担当教員オフィスアワー/Office hours	担当教員に確認すること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業到達目標の1) ~ 4) : 20%、5) ~ 6) : 10%で評価する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前：各回の授業内容について予習すること(0.5h) 事後：各回の授業内容について理解を深めること(0.5h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	指定はないが、情報源に注意を払い内容について十分に吟味すること。引用・転載などの場合はその旨および情報源を示すこと。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は、原則対面で実施します。最初の授業で授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合もあります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	図書館資料収集ガイダンス
第2回	イントロダクション
第3回	ディスカッション
第4回	ディスカッション
第5回	ディスカッション
第6回	ディスカッション
第7回	ディスカッション
第8回	ディスカッション
第9回	ディスカッション
第10回	ディスカッション
第11回	ディスカッション
第12回	ディスカッション
第13回	まとめ・発表準備
第14回	まとめ・発表準備
第15回	発表

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003052	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岡野 慎士 / OKANO SHINJI, 山口 倫		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	岡野 慎士 / OKANO SHINJI		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	岡野 慎士 / OKANO SHINJI, 山口 倫		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	担当教員に確認すること		
担当教員研究室/Office	担当教員に確認すること		
担当教員TEL/Tel	担当教員に確認すること		
担当教員オフィスアワー/Office hours	担当教員に確認すること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	.
第2回	.
第3回	.
第4回	.
第5回	.
第6回	.
第7回	.
第8回	.
第9回	.
第10回	.
第11回	.
第12回	.
第13回	.
第14回	.
第15回	.

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003053	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	熊崎 博一		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	熊崎 博一		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	熊崎 博一		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	h.kumazaki@nagasaki.u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	Professor room of Child and Adolescent Psychiatry Community Partnership Center, Nagasaki University Hospital		
担当教員TEL/Tel	095-819-7292		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Please listen to person in charge.		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	This lecture will focus on recent social issues in mental health. Students will learn multidisciplinary perspectives through multidisciplinary collaborative learning by mixed groups of medical, health, and dental students. Students will learn from each other, learn from each other, learn from each other, and deepen mutual understanding in the same		
授業到達目標/Course goals			
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	Multidisciplinary cooperation, life, health, medical care, welfare, nursing care, community comprehensive care		
教科書・教材・参考書/Materials	Reference materials will be explained in lectures as appropriate tyiming.		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考/Remarks			
学生へのメッセージ/Message for students	I am hoping that motivated person will participate. Let's study with us!		
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y		

実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	Hirokazu Kumazaki; Education from clinical experience and research experience	
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 /
1st	概要の説明	A
2nd	論文読み方の説明	A
3rd	調査活動1	A
4	調査活動2	A
5	調査活動3	A
6	調査活動4	A
7	調査活動5	A
8	調査活動5	A
9	調査活動6	A
10	調査活動7	A
11	調査活動8	A
12	調査活動9	A
13	調査活動10	A
14	調査内容の発表会	A

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003053	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	熊崎 博一		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	熊崎 博一		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	熊崎 博一		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	h.kumazaki ▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	病院12階地域児童思春期診療部教授室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7292		
担当教員オフィスアワー/Office hours	担当教員に確認すること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	本講義では昨今のメンタルヘルスにおける社会的問題をテーマに取り上げる。医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行い、多角的な視点を学ぶ。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	課題、受講状況から総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前：自分の考えをまとめてください。(1h) 事後：授業後は、他の学生の意見を咀嚼して理解を深めてください。(1h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	参考資料は、講義の中で適宜説明する。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	本講義は原則対面で実施する。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！やる気のあ る参加者が集い、刺激しあい、高めあっていきましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	熊崎博一 / 精神科医17年の経験に基づき、精神科臨床の観点から、また研究者の観点から昨今のメンタルヘルスにおける社会的問題について多角的な視点があることを説明する。また受講者と議論する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	. 概要の説明（昨今のメンタルヘルスにおける社会的問題をテーマに、どのようなテーマを軸に今後調べ、勉強していくかグループで議論する）
第2回	. 資料の調べ方について(Pub Medをはじめとした検索エンジンの利用について) 説明する。また第一回で選んだテーマについて実際に調べてみる。
第3回	. 資料調査 1
第4回	. 資料調査2
第5回	. 資料調査3
第6回	. 資料調査4
第7回	. 資料調査5
第8回	. 資料調査についての中間報告、今後の方針についての確認
第9回	. 資料調査7
第10回	. 資料調査8
第11回	. 資料調査9
第12回	. 資料調査 10
第13回	. グループディスカッション1
第14回	. グループディスカッション2
第15回	. 調査内容の発表

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003054	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	本田 純久 / Honda Sumihisa		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	本田 純久 / Honda Sumihisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	honda▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7945		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である本田純久が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。 < 疑義申し立てについて > 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学修：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション
第4回	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション
第5回	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク
第6回	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク
第7回	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク
第8回	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク
第9回	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク
第10回	発表スライドの作成(1)：グループワーク
第11回	発表スライドの作成(2)：グループワーク
第12回	発表の予行演習：グループディスカッション
第13回	初年次セミナー発表会(1)
第14回	初年次セミナー発表会(2)
第15回	個人レポートの作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003055	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	平野 裕子 / Yuko Ohara-HIRANO		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hirano▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7940		
担当教員オフィスアワー/Office hours	あらかじめメールにて連絡ください。 hirano▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<成績評価> 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階で評価をおこなう。 ・成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。 ・詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習：講義時に予告される次回のテーマについて、自主的に新聞・TV・インターネット等の報道を注意深く確認しておいてください。(2h) 復習：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理してください(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	各担当教員の指示による。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	単位取得を希望する者は、自己責任にて履修登録を行うこと。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	1．講義・演習の資料、教材、動画等を自己学習以外の目的で使用する場合は、必ず、担当教員の許可を得ること。資料、教材、動画等には講義演習で使用した資料、物品等を個人用カメラで撮影したものも含む。 2．SNSに講義や演習に関連した以下の内容を投稿した場合は、投稿に関与した学生全員について、定期試験受験資格なしとするなどの対応をとることがある。 人の尊厳を傷つける内容、個人情報と捉えられる内容、プライバシーの侵害にあたる内容、職業意識を脅かす内容、社会的信用の損失につながる内容など 本セミナーは、対面授業を原則とするが、必要に応じて、オンライン授業も行う。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回（4月11日）	授業ガイダンス・担当教員の紹介
第2回（4月18日）	資料収集ガイダンス
第3回（4月25日）	グループワークの仕方
第4回（5月2日）	セミナー（演習）（1）
第5回（5月9日）	セミナー（演習）（2）
第6回（5月16日）	セミナー（演習）（3）
第7回（5月23日）	セミナー（演習）（4）
第8回（5月30日）	セミナー（演習）（5）
第9回（6月6日）	セミナー（演習）（6）
第10回（6月13日）	セミナー（演習）（7）
第11回（6月20日）	セミナー（演習）（8）
第12回（6月27日）	セミナー（演習）（9）
第13回（7月4日）	セミナー（演習）（10）
第14回（7月11日）	セミナー（発表会）
第15回（7月18日）	レポート作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003056	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小坂 理子		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	小坂 理子		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	小坂 理子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	skosaka▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	保健学科4F		
担当教員TEL/Tel	095-819-7948		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールで問い合わせること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成果物（40%）および発表・議論への積極的な貢献（60%）に基づいて100点満点で評価し、60点以上を「合格」とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前：発表や討論に先立って文献等の情報を整理し、他の学生や教員にむけた資料を準備する（2h） 事後：指摘を受けた事項、新しく得た知見・経験などを振り返って、情報を整理して記録したり、追加で情報を収集したりなどして主体的に学びを深める（2h）		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	特に指定しない		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面で実施
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス、個別オリエンテーション
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	テーマ決定
第4回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第5回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第6回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第7回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第8回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第9回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第10回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第11回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第12回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第13回	テーマに関して個別学習・グループワーク （発表・ディスカッション×3回を含む）
第14回	発表会
第15回	レポート作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003057	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	永江 誠治 / Nagae Masaharu		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	永江 誠治 / Nagae Masaharu		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	永江 誠治 / Nagae Masaharu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m-nagae▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送るときは▲を@に変えてください）		
担当教員研究室/Office	医学部保健学科 4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7947		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにて随時対応 m-nagae▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送るときは▲を@に変えてください）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	【成績評価の方法・基準】 事前課題・自己学習（20%）、グループワーク（40%）、プレゼンテーション（20%）、個人レポート（20%）とする。個人レポートは、グループで学習したテーマについてA4レポート用紙1200字以上（3枚以内）でまとめる。 成績評価にあたっては、単位を認定する場合は「合」とし、認定しない場合は「否」とする。出席・学修状況が特に悪く、単位認定の困難な学生に対しては、単位を与えないものとする。 【評価担当者】 永江誠治 【成績の発表方法】 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板（またはLACS）等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。成績・評価の疑義申立は、疑義申立期間に科目責任者が対応する。		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：インターネットや文献等を用いて必要な情報を収集する。(1h) 事後学習：講義資料を基に復習し、最終レポート作成のための各回のまとめノートを作成すること(1h)
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	指定なし。必要時、資料配布あるいは参考図書を紹介する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式で実施します（ただし状況に応じてオンライン形式で対応する）。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。 撮影・SNS等についての注意 １．講義・演習の資料、教材、動画等を自己学習以外の目的で使用する場合は、必ず、担当教員の許可を得ること。資料、教材、動画等には講義演習で使用した資料、物品等を個人用カメラで撮影したものも含む。 ２．SNSに講義や演習に関連した以下の内容を投稿した場合は、投稿に関与した学生全員について、試験受験資格なしとするなどの対応をとることがある。 人の尊厳を傷つける内容、個人情報と捉えられる内容、プライバシーの侵害にあたる内容、職業意識を脅かす内容、社会的信用の損失につながる内容など
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	永江誠治 / 看護師としての実務経験および学校現場における教員経験を生かして、調査デザイン、ディスカッション、プレゼンテーション方法について指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 (4/10)	授業ガイダンス【対面】
第2回 (4/17)	資料収集ガイダンス【対面】
第3回 (4/24)	発表テーマの検討(1)：医療に関連した関心のあるテーマを考える【対面】
第4回 (5/8)	発表テーマの検討(2)：医療に関連した関心のあるテーマを考える【対面】
第5回 (5/15)	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク（文献検討）【対面】
第6回 (5/22)	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク（文献検討）【対面】
第7回 (5/29)	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第8回 (6/5)	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第9回 (6/12)	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第10回 (6/19)	発表テーマに関する情報収集(6)：グループワーク（フィールドワーク）【対面】
第11回 (6/26)	発表スライドの作成(1)【対面】
第12回 (7/3)	発表スライドの作成(2)【対面】
第13回 (7/10)	発表会の予行演習【対面】
第14回 (7/24)	発表会【対面】
第15回 (7/31)	レポート作成【対面】

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003058	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	本多 直子 / Honda Naoko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	p-honda▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
担当教員研究室/Office	保健学科研究棟4階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7997		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受け付けます。p-honda▲nagasaki-u.ac.jp （メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である本多直子が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」、「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること。(2h) 事後学修：講義後は、課題に取り組むとともに、復習として授業中のノートを整理すること。(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携, 生命, 健康, 医療, 福祉, 介護, 地域包括ケア		

教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面授業
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	本多直子／小児病棟・NICU・企業の健康管理での実務／実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、課題の探求方法を養う。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、授業ガイダンス（対面）
第2回	資料収集ガイダンス（対面）
第3回	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション（対面）
第4回	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション（対面）
第5回	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク（対面）
第6回	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク（対面）
第7回	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク（対面）
第8回	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク（対面）
第9回	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク（対面）
第10回	発表スライドの作成(1)：グループワーク（対面）
第11回	発表スライドの作成(2)：グループワーク（対面）
第12回	発表の予行演習：グループディスカッション（対面）
第13回	初年次セミナー発表会(1)（対面）
第14回	初年次セミナー発表会(2)（対面）
第15回	個人レポートの作成（オンライン）

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003059	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	神徳 備子		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	神徳 備子		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	神徳 備子		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	y-kotoku▲nagasaki-u.ac.jp（メールを送信する際は▲を@に置き換えてください）		
担当教員研究室/Office	保健学科5階 看護助教室		
担当教員TEL/Tel	095-819-7952		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時、メールにて受付ます。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	成績評価は授業担当教員である神徳備子が行う。成績評価の配点は、事前課題20%、グループワーク・グループディスカッション40%、プレゼンテーション20%、個人レポート20%とする。 初年次セミナーの成績評価は、「合」・「否」の2段階評価とする。 成績の発表方法 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：講義時に予告する次のテーマについて、自主的にインターネット、文献などで情報を収集すること（2h） 事後学習：講義後は、課題に取り組むとともに授業のノートを整理すること（2h）		

キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	担当教員の指示による
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面で実施します（一部リアルタイムオンライン）。 最初の回に授業必須計画を説明しますが、状況によって変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	神徳備子／急性期・慢性期・産科病棟での看護師・助産師経験、災害・緊急時の病院外医療活動に従事した経験／実務経験に基づき、本授業科目に必要な基本的な考え方や態度、実践的手法を養う。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/11	オリエンテーション、授業ガイダンス【対面】
第2回 4/18	資料収集ガイダンス（講義）【対面】
第3回 4/25	発表テーマの検討(1)：グループディスカッション【対面】
第4回 5/9	発表テーマの検討(2)：グループディスカッション【対面】
第5回 5/16	発表テーマに関する情報収集(1)：グループワーク【対面】
第6回 5/23	発表テーマに関する情報収集(2)：グループワーク【対面】
第7回 5/30	発表テーマに関する情報収集(3)：グループワーク【対面】
第8回 6/6	発表テーマに関する情報収集(4)：グループワーク【対面もしくはリアルタイムオンライン】
第9回 6/13	発表テーマに関する情報収集(5)：グループワーク【リアルタイムオンライン】
第10回 6/20	発表スライドの作成(1)：グループワーク【対面】
第11回 6/27	発表スライドの作成(2)：グループワーク【対面】
第12回 7/4	発表スライドの作成(3)：グループワーク【対面】
第13回 7/11	発表の予行演習：グループディスカッション【対面】
第14回 7/18	初年次セミナー発表会【対面】
第15回 7/25	個人レポートの作成【対面もしくはリアルタイムオンライン】

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003060	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	折口 智樹 / Origuti Tomoki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	折口 智樹 / Origuti Tomoki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	折口 智樹 / Origuti Tomoki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	origuchi ▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	保健学科2階		
担当教員TEL / Tel	095-819-7921		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火曜日18:00~		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	セミナーへの取り組み方(20%)、授業への参加度(20%)、提出された学習資料ならびに発表(60%)、合計100%で、グループおよび個人を総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容 / Preparation & Review	事前学習: 学習テーマ及び課題に係る情報収集などを行う。(2h) 事後学習: セミナーで課題となったことについて調査・考察などを行う(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	特になし		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面式で実施します。最初の回に授業計画を説明しますが、状況によって変更する場合もあります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	折口 智樹 / 現役内科医師の病院における実務経験 / 病院での勤務経験に基づき、臨床に必要な知識について解説する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	グループワークの方法
第4回	セミナー（１）医療に関連した興味あるテーマを考える。
第5回	セミナー（２）医療に関連した興味あるテーマを考える。
第6回	セミナー（３）個人ワークならびにグループワーク
第7回	セミナー（４）個人ワークならびにグループワーク
第8回	プレゼンテーションの方法
第9回	セミナー（５）個人ワークならびにグループワーク
第10回	セミナー（６）個人ワークならびにグループワーク
第11回	セミナー（７）個人ワークならびにグループワーク
第12回	セミナー（８）個人ワークならびにグループワーク
第13回	発表会
第14回	発表会
第15回	レポートの作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003061	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西 祐樹		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	西 祐樹		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	西 祐樹		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ynishi ▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	担当教員に確認すること		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にアポイントメントをとること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<成績評価の方法と基準> 教科担当教員がセミナーへの取り組み方 20%, 授業への参加度 20%, 提出された学習資料ならびに発表 60%で総合的に判定し、60点以上を合格、59点以下を不合格とする。 <成績の発表方法> 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「NU-Web」より各自で確認できる。 詳細な内容を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用して個別に対応する。 <成績の疑義申し立て> 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習：学習テーマ及び課題に係る情報収集等を行う（1h） 事後学習：セミナーで課題となったことについて調査・考察等を行う（1h）		

キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	必要に応じて配布します。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	講義は対面形式で実施します。初回到講義計画を説明しますが、状況によっては変更する場合があります。その場合はLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業ガイダンス
第2回	資料収集ガイダンス
第3回	グループワークの方法
第4回	セミナー（１）医療に関連した興味あるテーマを考える
第5回	セミナー（２）医療に関連した興味あるテーマを考える
第6回	セミナー（３）個人ワークならびにグループワーク
第7回	セミナー（４）個人ワークならびにグループワーク
第8回	プレゼンテーションの方法
第9回	セミナー（５）個人ワークならびにグループワーク
第10回	セミナー（６）個人ワークならびにグループワーク
第11回	セミナー（７）個人ワークならびにグループワーク
第12回	セミナー（８）個人ワークならびにグループワーク
第13回	発表会
第14回	発表会
第15回	レポート作成について

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003062	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森内 剛史		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	森内 剛史		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	森内 剛史		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	moriuchi-t▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	医学部保健学科5階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7939		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日: 13:00-15:00 それ以外の時間を希望する場合はメールにて問い合わせてください		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	【成績評価の前提条件】 授業への出席が3分の2に満たない学生は成績評価を実施しない。 【採点方法】 プレゼンテーション課題(50点) + レポート・小テスト課題(30点) + 授業への取り組み・貢献(20点) = 100点満点 評価は科目責任者である森内剛史が行う。 【合格基準】 長崎大学成績評価ガイドラインに基づき、60点以上を「合」、59点以下を「否」とする。 【成績発表の方法】 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「Nu-Web」により各自で確認できる。 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きにある所定の手続きを経て、申し立てをすることができる。		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習→予め講義資料を配布し予習してくる箇所を示すので、それらに目を通した上で講義に望むこと（2h）。 復習→講義資料を再読し理解を確実にするように努める（2h）
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	毎回の配布資料を使用する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式での実施を原則といたしますが、新型コロナウイルス感染症の感染流行状況や、その他悪天候など対面形式での実施が困難な状況と判断した場合には、ZOOMによるオンライン形式で実施する場合もありますので予めご了承ください。授業の実施形式が変更する場合はLACSにて連絡いたします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	森内 剛史／急性期、回復期病棟での実務経験／身体障害領域における作業療法学について実例を挙げて、説明する
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回：4月10日	授業ガイダンス
第2回：4月17日	資料収集ガイダンス
第3回：4月24日	セミナー
第4回：5月8日	セミナー
第5回：5月15日	セミナー
第6回：5月22日	セミナー
第7回：5月29日	セミナー
第8回：6月5日	セミナー
第9回：6月12日	セミナー
第10回：6月19日	セミナー
第11回：6月26日	セミナー
第12回：7月3日	セミナー
第13回：7月10日	セミナー
第14回：7月24日	発表会
第15回：7月31日	レポート作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003063	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	丸田 道雄		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	丸田 道雄		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	丸田 道雄		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m_maruta▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	医学部保健学科5階		
担当教員TEL/Tel	095-819-7996		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日: 13:00-15:00 それ以外の時間を希望する場合はメールにて問い合わせてください		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	【成績評価の前提条件】 授業への出席が3分の2に満たない学生は成績評価を実施しない。 【採点方法】 プレゼンテーション課題(50点) + レポート・小テスト課題(30点) + 授業への取り組み・貢献(20点) = 100点満点 評価は科目責任者である丸田道雄が行う。 【合格基準】 長崎大学成績評価ガイドラインに基づき、60点以上を「合」、59点以下を「否」とする。 【成績発表の方法】 成績の発表は、学期ごとに準備が整い次第、掲示板等で連絡し、学務情報システム「Nu-Web」により各自で確認できる 成績に疑義が生じた場合は、学生の手引きに記載している正規の手続きをもって申し立てをすることができる。 詳細な成績を知りたい場合は、オフィスアワー等を利用し、個別に対応する。		

各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習→予め講義資料を配布し予習してくる箇所を示すので、それらに目を通した上で講義に望むこと（2h）。 復習→講義資料を再読し理解を確実にするように努める（2h）
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア
教科書・教材・参考書/Materials	毎回の配布資料を使用する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は対面形式での実施を原則といたしますが、新型コロナウイルス感染症の感染流行状況や、その他悪天候など対面形式での実施が困難な状況と判断した場合には、ZOOMによるオンライン形式で実施する場合もありますので予めご了承ください。授業の実施形式が変更する場合はLACSにて連絡いたします。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	丸田道雄／急性期、回復期、生活期での実務経験／身体・精神障害領域における作業療法学について実例を挙げて、説明する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回：4月11日	授業ガイダンス
第2回：4月18日	資料収集ガイダンス
第3回：4月25日	セミナー
第4回：5月9日	セミナー
第5回：5月16日	セミナー
第6回：5月23日	セミナー
第7回：5月30日	セミナー
第8回：6月6日	セミナー
第9回：6月13日	セミナー
第10回：6月20日	セミナー
第11回：6月27日	セミナー
第12回：7月4日	セミナー
第13回：7月11日	セミナー
第14回：7月18日	発表会
第15回：7月25日	レポート作成

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003064	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小山田 常一 / OYAMADA Joichi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	小山田 常一 / OYAMADA Joichi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	小山田 常一 / OYAMADA Joichi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	oyamada▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	医歯薬学総合研究科顎顔面解剖学分野		
担当教員TEL/Tel	095-819-7626		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日午前中		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前：グループワーク等の前提となる事前学習では、授業で紹介するWebサイトや参考文献からの情報収集や、各種情報をまとめた図表の作成等を中心に行う。(0.5h) 事後：授業終了後には、取ったメモを参照しながら授業内容を整理して、自分だけのノートを作成する。(0.5h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	なし		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は、原則対面で実施しますが、状況によっては変更する場合があります。その場合は、LACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回：4月11日	学生の自己紹介
第2回：4月18日	学生の自己紹介：PowerPoint を使って
第3回：4月25日	図書館ガイダンス
第4回：5月9日	テーマについての検討1
第5回：5月16日	テーマについての検討2
第6回：5月23日	自主学習・研究
第7回：5月30日	自主学習・研究
第8回：6月6日	自主学習・研究
第9回：6月13日	自主学習・研究
第10回：6月20日	自主学習・研究
第11回：6月27日	自主学習・研究
第12回：7月4日	中間発表・討議1
第13回：7月11日	中間発表・討議2
第14回：7月18日	発表会に向けてのまとめ
第15回：7月25日	合同発表会

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003065	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	森石 武史 / MORIISHI Takeshi		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	森石 武史 / MORIISHI Takeshi		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	森石 武史 / MORIISHI Takeshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	moriishi▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	歯学部細胞生物学分野（教育研究棟A棟3階 情報処理室）		
担当教員TEL/Tel	095-819-7632		
担当教員オフィスアワー/Office hours	セミナー修了後 18:00-19:00 または、メールで質問を受け付けます。(moriishi▲nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	出席、授業への取り組み、レポート課題、総括発表会により成績を評価する。合計点が60 点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	【予習】次回講義のキーワードを提示するので、キーワードに関する内容を各自、文献、Web等で調べておくこと。(1h) 【復習】講義資料を復習すると共に、レポート課題に関して、講義資料で紹介されたHPや文献で理解を深めること。(1h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書・参考書は、講義資料で示します。		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	出席が3/4 に達しない場合、成績評価の対象とならない。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面で行います。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	初年次セミナー オリエンテーション （場所未定、対面）
第2回	科学的な思考方法（講義） （場所未定、対面）
第3回	資料収集ガイダンス （場所：医学部付属図書館、対面）
第4回	組織標本作製と観察について（講義） （場所未定、対面）
第5回	パラフィン切片の作製（実習） （場所：歯学部教育研究棟A棟3階 組織標本作製室、対面）
第6回	パラフィン切片のHE染色（実習） （場所：歯学部教育研究棟A棟3階 組織標本作製室、対面）
第7回	骨の構造を観察・解析する方法について（講義） （場所未定、対面）
第8回	マイクロCTを用いたマウス骨の撮影と解析（講義・実習） （場所：医学部動物実験施設、遺伝子実験施設2階、対面）
第9回	マイクロCTを用いたマウス骨の撮影と解析（講義・実習） （場所：医学部動物実験施設、遺伝子実験施設2階、対面）
第10回	走査電子顕微鏡を用いた骨の観察（講義・実習） （場所：歯学部教育研究棟A棟2階、対面）
第11回	非脱灰樹脂切片・研磨標本の作製について（講義・実習） （場所：歯学部教育研究棟A棟3階 組織標本作製室、対面）
第12回	非脱灰樹脂切片・研磨標本の作製について（講義・実習） （場所：歯学部教育研究棟A棟3階 組織標本作製室、対面）
第13回	プレゼンテーションソフト（パワーポイント）について（講義） （場所未定、対面）
第14回	プレゼンテーション （場所未定、対面）
第15回	総括発表会 （場所未定、対面）

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003066	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	尾崎 幸生 / Ozaki Yukio		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ozaki▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	長崎大学大学院医歯薬総合研究科歯周歯内治療学分野		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	午前8:15~午後6:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	出席率(共同作業だから)30%、態度(積極的に参加しているか・人任せにしていないか)30%、レポートの出来ぐあい30%を基本とし、発表会時にプレゼンターを務めたり質疑応答を積極的に行った場合には加点する10%。合計100点のうち、60点以上を合格点とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習: テーマに関するWebサイトや参考文献からの情報収集(0.5h) 事後学習: セミナーで作成した図表のブラッシュアップ(0.5h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	長大生のラーニングティップス		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	対面形式で行います。状況によってはオンラインに変更する場合があります。その場合にはLACSで連絡します。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	尾崎 幸生 / 現役歯科医師（大学勤務）が、歯科臨床における実務経験と研究活動をもとにして、科学的な研究の仕方、プレゼンテーションの仕方及び論文をもとにしたレポートの書き方を指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回(4/10)16:20-17:50	導入：自己紹介、セミナーの目的と目標の確認、スケジュールの確認、論文の構成について
第2回(4/17)16:20-17:50	テーマの決定
第3回(4/24)16:20-17:50	図書館の提供する資料収集ガイダンスを受講
第4回(5/8)16:20-17:50	研究の背景・目的・方法の作成
第5回(5/15)16:20-17:50	研究計画の立案
第6回(5/22)16:20-17:50	研究の実施・結果の整理・プレゼン資料の作成
第7回(5/29)16:20-17:50	研究の実施・結果の整理・プレゼン資料の作成
第8回(6/5)16:20-17:50	研究の実施・結果の整理・プレゼン資料の作成
第9回(6/12)16:20-17:50	研究の実施・結果の整理・プレゼン資料の作成
第10回(6/19)16:20-17:50	研究の実施・結果の整理・プレゼン資料の作成
第11回(6/26)16:20-17:50	考察・結論の作成
第12回(7/3)16:20-17:50	プレゼンの原稿の作成と修正
第13回(7/10)16:20-17:50	プレゼンのリハーサルと修正
第14回(7/24)16:20-17:50	プレゼンテーション（各グループ10分、質疑応答5分）
第15回(7/31)	レポート提出

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003067	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	古川 浩平, 森下 廣太 / Morishita Kota, 川崎 五郎 / Kawasaki Gorou		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	古川 浩平		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	古川 浩平, 森下 廣太 / Morishita Kota, 川崎 五郎 / Kawasaki Gorou		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-furukawa▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	口腔腫瘍治療学分野		
担当教員TEL/Tel	98569(個人PHS) 095-819-7698(医局直通)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にアポイントメントをとること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☐ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	出席1割 授業への参加具合6割 最終レポート3割で評価する予定です。 具体的には授業参加とは自主学習の達成、課題発見能力、資料の検索・収集能力、発表構成力、コミュニケーション能力、プレゼンテーションの6項目をそれぞれ5段階で評価する予定です。 レポートは、文章構成力、情報整理力、正しい引用方法、考察力の4項目を5段階評価する予定です。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習としてPowerPointの使用方法について確認しておく(2h) 事後学習として授業後に生じた疑問点などを自ら調べ、より理解度を深める(2h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	なし		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業実施方法は、基本的には対面およびグループ学習方式。必要に応じて遠隔授業（Zoom等のリモート方式）への変更あり。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	授業内容説明 プレゼン練習1：自己/他己紹介
第2回	プレゼン練習2：PowerPointを用いた自己紹介
第3回	資料収集ガイダンス 開催場所：図書館医学分館
第4回	テーマ検討1
第5回	テーマ検討2
第6回	自己学習1
第7回	自己学習2
第8回	自己学習3
第9回	グループ学習1
第10回	グループ学習2
第11回	グループ学習3
第12回	中間発表
第13回	全体発表準備1
第14回	全体発表準備2
第15回	全体発表

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003068	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー（医・保・歯合同） / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	佐々木 美穂 / Sasaki Miho		
授業担当教員名（科目責任者） / Instructor in charge of the course	佐々木 美穂 / Sasaki Miho		
授業担当教員名（オムニバス科目等） / Instructor(s)	佐々木 美穂 / Sasaki Miho		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生（クラス等） / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	sasaki-m▲nagasaki-u.ac.jp（メールをする際は、▲を@に置き換えてください。）		
担当教員研究室/Office	病院本館8階820番 口腔診断・情報科学分野医局		
担当教員TEL/Tel	095-819-7708（内線7708）		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日、水曜日 9:00~12:00 火曜日、木曜日、金曜日 9:00~18:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	□汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy ■協働性 / Cooperativeness ■考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas □国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	□A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	<事前学習> テーマに関する情報収集をネットや図書館等で行い、自分の考えをまとめておきましょう。これによってセミナーでのディスカッションに準備しておきましょう。(0.5h) <事後学習> セミナーで行なわれたディスカッション、プレゼンテーションをノート等にまとめましょう。その際、自分の考えや感想も含めて記述してください。(0.5h)		
キーワード/Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書/Materials	特にありません		
受講要件（履修条件）/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は原則対面で行います（長崎大学の対面授業の参加要件を満たすことが必要です）。新型コロナウイルス感染などで欠席する場合は事前に連絡してください。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回（4/11）	セミナー趣旨説明、日程説明、自己紹介
第2回（4/18）	プレゼンソフトを使用した自己紹介
第3回（4/25）	班決め、テーマ議論
第4回（5/9）	テーマ決定
第5回（5/16）	情報収集
第6回（5/23）	図書館ガイダンス
第7回（5/30）	情報収集
第8回（6/6）	中間報告、中間発表で使用するプレゼンテーションの作成
第9回（6/13）	中間報告、中間発表
第10回（6/20）	中間発表の修正や追加についてディスカッション
第11回（6/27）	情報収集
第12回（7/4）	合同発表会で使用するプレゼンテーションの作成
第13回（7/11）	合同発表会の準備、リハーサル
第14回（7/18）	合同発表会
第15回（7/25）	合同発表会に関するディスカッション、良かった点、改善したほうが良いと思われる点等について

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/09/27		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20230581003069	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	●初年次セミナー(医・保・歯合同) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	岡安 一郎 / Okayasu Itirou		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	岡安 一郎 / Okayasu Itirou		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	岡安 一郎 / Okayasu Itirou		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	okayasu▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	大学病院8階歯科麻酔学分野医局		
担当教員TEL/Tel	819-7714		
担当教員オフィスアワー/Office hours	平日9時~17時 Eメールアドレスokayasu▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科混成グループによる多職種連携学習を行う。テーマ(口腔顔面領域の原因不明の痛み)について共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。 2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。 3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。 4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。 5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。 6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ■D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業参加度・授業への取り組み(30点) + 課題レポート(30点) + プレゼンテーション(30点) + ポストテスト(10点) = 合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学修の内容/Preparation & Review	事前学習として配布資料を読んでおくこと(2h)。 事後学習として毎回の授業の内容について考え直すこと(2h)。		
キーワード/Keywords	口腔顔面痛、三叉神経痛、口腔灼熱痛症候群(舌痛症)、顎関節症、頭痛		
教科書・教材・参考書/Materials	歯科麻酔学 医歯薬出版 監修 福島和昭 サイコ・デンティストリー 歯科医のための心身歯学・精神医学 砂書房 著 和気裕之 有病者歯科医治療ハンドブック 医科×歯科 デンタルダイヤモンド社 監修 和気裕之 依田哲也		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	授業は、対面形式とする。
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！ 「長大生のためのラーニングティップス」 https://www.innov.nagasaki-u.ac.jp/content-result/student/
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介とイントロダクション
第2回	三叉神経痛について学ぶ
第3回	三叉神経痛について学ぶ
第4回	口腔灼熱痛症候群（舌痛症）について学ぶ
第5回	顎関節症について学ぶ
第6回	顎関節症について学ぶ
第7回	頭痛について学ぶ
第8回	頭痛について学ぶ
第9回	資料収集ガイダンス
第10回	講義
第11回	三叉神経痛プレゼンテーション
第12回	口腔灼熱痛症候群（舌痛症）プレゼンテーション
第13回	顎関節症プレゼンテーション
第14回	頭痛プレゼンテーション
第15回	ポストテストとまとめ